中期選抜における入学願書の記入のしかたについて

１　志願欄の記入について

- 第１志望、第２志望欄にそれぞれ異なる学科等を記入できます。
- 全日制を第１志望として志願する場合、第１志望内で、順位を付けて、異なる志願先を２校又は２学科、系統等まで記入できます。系統等がない学科を志望する場合、〔　〕内の記入は不要です。

  なお、第１志望第２順位の記入がない場合は、第２順位欄の全部を斜線で抹消してください。
- 第２志望まで記入することができます。なお、第２志望の記入がない場合は第２志望欄の全部を斜線で抹消してください。
- 第２志望が生かされるのは、第１志望優先で合格者を決定した後、なおその学科等に欠員がある場合に限られます。
- 第１志望第２順位を記入せずに、第２志望を記入することはできません。
- 全日制普通科を志望する場合は、志望、順位によらず、保護者の住所の存する地域欄の該当する地域を〇で囲んでください。

  なお、転居等により特別事情具申を行い、許可・確認を受けた者は、その許可・確認を受けた住所により該当する地域を〇で囲んでください。

２　提出書類記入上の注意

各欄については、特に別の定めがない限り、次により記入し、空欄を作らないでください。

- 黒のインクで記入してください。ただし、消せるボールペンは使用しないでください。
- 該当する事項がある場合は、必ず記入してください。
- 記載の事項のいずれかを選ぶ場合は、該当事項を〇で囲んでください。
- ※欄は記入しないでください。
- ※欄以外で記入の必要のない欄は、斜線（ ▱ ）で抹消してください。
- 住所及び氏名の記入については、住民基本台帳等のとおりを基本とし、楷書で正確に記入してください。

  なお、志願者と保護者の住所が同じ場合は、保護者の住所欄に「志願者に同じ」と記入してください。

（記入できない例）

第１志望		第２志望	説　　明
第１順位	第２順位		
A高校普通科	－	C高校 専門学科	第２順位を記入せずに第２志望を記入することはできない
A高校普通科	A高校普通科	－	同一学校同一募集区分の複数希望は不可
A高校普通科	B高校普通科	B高校普通科	

［ 記 入 例　1］（保護者の住所の存する地域が中丹で普通科を志望する場合）

※欄は記入しないでください。

様式Aの１

平成 30 年度選抜

＊（ [✓ 中期選抜] 後期選抜 ）

＊　該当する選抜（「中期選抜」・「後期選抜」）を〇印で囲んでください。

※ 受付番号	
※ 受　付 学校名	

転居予定の人も出願時の住所を記入してください。

入　　学　　願　　書

在学（出身） 中学校名	〇〇市立△△中学校
志願者住所	（〒 XXX-XXXX ） 〇〇市△△町××
ふりがな	きょうと　よしこ
志願者氏名	京 都　良 子 平成 14 年 10 月 1 日生　（性別）女

〇印で囲んでください。

上記の者は、下記のとおり入学を志望しますので、出願します。

平成 30 年　2 月　× 日

京都 [✓ 府]・市立　A　高等学校長　様

住所・氏名は住民基本台帳等のとおりを基本として、楷書で正確に記入してください。

（〒　　－　　　）
保護者住所　志願者に同じ
保護者氏名（ふりがな きょうと たろう）　京 都　太 郎　㊞
志願者との関係　父
（電 話）　×××－×××－××××

注　「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。
　その他の場合については、保護者印を押印してください。

記

区　　分	第１志望		第２志望
課　程　名	[✓ 全日制]・定時制		[✓ 全日制]・定時制
希望順位	第１順位	第２順位	
学校名 （分校志望者は分校名まで記入してください。）	A	B	C
学科名 〔系統等名〕	普通 〔　〕	普通 〔　〕	普通 〔　〕

注１　志願する課程を〇印で囲んでください。
　２　全日制課程と定時制課程を併願することはできません。
　３　定時制課程を志願する場合は、第２順位を斜線で抹消してください。
　４　後期選抜では、第２順位を斜線で抹消してください。

保護者の住所の存する地域
京都市・乙訓
山城
口丹
[✓ 中丹]
丹後
全日制普通科を志望する場合は、上欄の地域を〇印で囲んでください。

注　特別事情具申を行い、許可・確認を受けた者は、その許可・確認を受けた住所により記入してください。

訂正の必要がある場合は、訂正箇所を二重線で抹消し、訂正します。
保護者が自ら訂正をする場合、訂正印は必要ありません。
その他の場合は、保護者印を訂正箇所に押印します。

保護者印を押印してください。

※欄は記入しないでください。

様式Aの２

＊（ [✓ 中期選抜] 後期選抜 ）

※ 受付番号	
※ 受付学校名	

（契印）

学 力 検 査 受 検 願

平成 30 年　2 月　× 日

[✓ 京都府教育委員会教育長]
京都市教育長　様

在学(出身)中学校名　〇〇市立△△中学校
志願者住所　〇〇市△△町××
ふりがな　きょうと よしこ
志願者氏名　京 都　良 子

私は、この度、京都府公立高等学校入学者選抜のための学力検査を受検したいので、学力検査手数料を添えてお願いします。

平成 30 年度学力検査手数料納入書

京都　収 入 証 紙　京都
京都　収 入 証 紙　京都
京都　収 入 証 紙　京都

１　京都府立高等学校において受検する者は、京都府収入証紙(全日制 2, 200 円、定時制 900 …けた…てく…
２ …は、全日制 2, 200 円、定時制 900 円を京都市立高等学校に納入し、その領収書を貼り付けてください。

これは京都府立高等学校において受検する場合の例です。

＊　該当する選抜（「中期選抜」・「後期選抜」）を〇印で囲んでください。

＊（ [✓ 中期選抜] 後期選抜 ）

平成 30 年度　学力検査受検票

※ 受付番号	第　　　　号
氏　　名	京 都　良 子
在学（出身）中学校名	〇〇市立△△中学校
※ 受付学校名（受検会場校）	印

１　本票は、入学願いに関する一切の手続受領書を兼ねます。
２　学力検査当日携帯して机上に置き、その後も合格発表まで保存しておいてください。

受検に関する注意事項

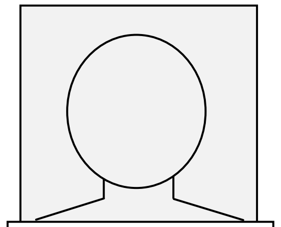
（略）

様式Aの３

平成 30 年度選抜

写　　真　　票

※ 受付番号	
※ 受付学校名	
ふりがな	きょうと　よしこ
氏　　名	京 都　良 子
在学（出身）中学校名	〇〇市立△△中学校



・3箇月以内に撮影
・縦 4.5cm、横 3.5cm 程度
・正面、無帽

［記入例２］　普通科を第２順位まで志望し、C 高校□□学科を第２志望とする場合

区　　分	第１志望		第２志望
課　程　名	[✓ 全日制]・定時制		[✓ 全日制]・定時制
希望順位	第１順位	第２順位	
学校名 （分校志望者は分校名まで記入してください。）	F	B	C
学科名 〔系統等名〕	普通 〔総合選択制〕	普通 〔　〕	□□ 〔　〕

保護者の住所の存する地域
京都市・乙訓
山城
口丹
[✓ 中丹]
丹後
全日制普通科を志望する場合は、上欄の地域を〇印で囲んでください。

［記入例３］　第１志望、第２志望全て専門学科を志望する場合（C 高校□□科、D 高校〇〇科、B 高校△△科）

区　　分	第１志望		第２志望
課　程　名	[✓ 全日制]・定時制		[✓ 全日制]・定時制
希望順位	第１順位	第２順位	
学校名 （分校志望者は分校名まで記入してください。）	C	D	B
学科名 〔系統等名〕	□□ 〔　〕	〇〇 〔　〕	△△ 〔　〕

保護者の住所の存する地域
京都市・乙訓
山城
口丹
中丹
丹後
全日制普通科を志望する場合は、上欄の地域を〇印で囲んでください。

［記入例４］　第１志望第１順位に総合学科を志望し、第１志望第２順位と第２志望に普通科を志望する場合

区　　分	第１志望		第２志望
課　程　名	[✓ 全日制]・定時制		[✓ 全日制]・定時制
希望順位	第１順位	第２順位	
学校名 （分校志望者は分校名まで記入してください。）	E	A	C
学科名 〔系統等名〕	総合学科 〔　〕	普通 〔　〕	普通 〔　〕

保護者の住所の存する地域
京都市・乙訓
山城
口丹
[✓ 中丹]
丹後
全日制普通科を志望する場合は、上欄の地域を〇印で囲んでください。

［記入例５］　第１志望第１順位に専門学科□□科を志望し、第１志望第２順位に同じ高校の普通科を志望し、第２志望は希望しない場合

区　　分	第１志望		第２志望
課　程　名	[✓ 全日制]・定時制		全日制・定時制
希望順位	第１順位	第２順位	
学校名 （分校志望者は分校名まで記入してください。）	C	C	
学科名 〔系統等名〕	□□ 〔　〕	普通 〔　〕	〔　〕

保護者の住所の存する地域
京都市・乙訓
山城
口丹
[✓ 中丹]
丹後
全日制普通科を志望する場合は、上欄の地域を〇印で囲んでください。